

きづっこ新聞



今回はうさぎさんの歯切りの処置を
ご紹介したいと思います(●^o^●)



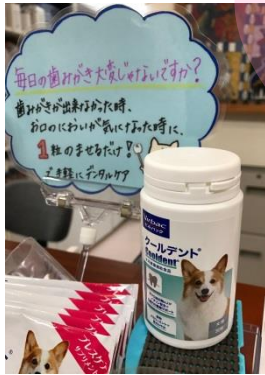
Vol. 32 「うさぎの歯切り処置について」担当VT 生田



こんにちは☆冬がやってきましたね～！

私はもうヒート●ックが手放せません(笑)

我が家のわんこはいっちょまえに暖房器具の前を陣取るので、毎日場所の
取り合いです(笑)寒がりのわんちゃんって、結構多いですよ♡



さて、この間新たにデンタルケア製品を
入荷したのでご紹介します☆

「クールデント」という噛んで食べる
ブレスケアタブレットの製品です♡

食べてもらうと5分くらいで、約2時間口臭を
抑えられるんです！(*^_^*)

パセリやミントのエッセンシャルオイルが
配合されていて即効！息爽やか☆だそうです♡
チキンフレーバーが入っているので喜んで食べ

てくれるコも多いのではないのでしょうか～♪(●^o^●)

いやあ…でもブレスケアサプリメントってすごいですね、
人間用の製品みたいでびっくりしました(笑)

ちゃんと腸内環境を維持するおなかに
やさしい成分や、お口の細菌の繁殖を

おさえる成分も入っています♪

歯磨きがどうしても難しいコや、

口臭が気になるわんちゃんのデンタルケアに

ぜひお試しください～☆(^_^)♡



うさぎさんの歯は伸び続ける歯です(^_^)

何らかの原因で歯の一部が尖ってしまったりトゲになって
しまったりすると、それがお口の中でチクチク痛みになったり
傷をつけたりして元気がなくなってしまうことがあります(;-;)。
口をもごもごする、よだれが多い、食欲がない…などなど、
歯の問題かな？という時には麻酔をかけての歯切り処置を飼い主様に
ご提案させていただく事があります。

ではでは実際お預かり中、どんな感じで処置を行っているのか
簡単にご紹介していきたいと思います～♪(*^_^*)

今回は歯切りの処置で来院された
アンちゃんに協力をしていただきました！
アンちゃんはネザーランドドワーフの女の子♡
もふもふでかわいいんです…(^u^)^♡



飼い主様よりお預かりして時間まで待機♪
処置の時間が近づいてきたら酸素室に入ります
～！^^ (麻酔を安全にかけるため、
体内に酸素をたくさん入れておきます)

さて、午前の診察も終わり処置の時間になりました！当院では吸入麻酔で処置を行うのでこんなボックスに入ってもらい少しずつ麻酔をかけていきます^^



しばらくすると…

ぴよこりとアンちゃんお目覚めです♪
醒めもよくペレットや牧草ももぐもぐ☆



しっかり麻酔がかかればボックスから出して鼻にマスクをあて麻酔を維持しながら歯切りスタートです☆

アンちゃん♡と扉をあけると近づいてきてくれます♪ふんふん匂ってすぐ離れていっちゃいますが(笑)病院にもだいぶ慣れてきてくれた…ような？気がします(笑)



アンちゃんのお口の中、今回はどうかな…？
下の歯の右部分が少し尖っているのですが、
写真でわかりにくいですね…(+_+)
アンちゃんは歯が伸びてお口が痛くなる前に定期的に歯切りしているのです、今回も軽症でした☆



そして夕方飼い主様のお迎えで、
元気に帰って行きました(●^o^●)
またねアンちゃん~♡



(もっと伸びてトゲになっているような場合には、お口の中が赤くただれて痛そうな状態になっているうさぎさんもいます><)
ヤスリで尖った歯を削って形を整えていき…
ガリガリガリ…

尖っていた部分も滑らかに☆これでまたしばらく快適にご飯を食べてくれるかな~(^)♪
無事に他の歯も処置が終われば酸素をよく吸ってもらいながら麻酔を醒ましていきます。



いかがでしたか~！なかなかうさぎさんの処置をご紹介する機会がないのですが、こんな感じで麻酔下での歯切りを行っています★



うさぎさんの食欲やうんちの状態の
変化は元気のバロメーターです！
ご飯をうまく食べれていないかも？
と思うような事があれば、
病院にご相談下さいね！(*^_^*)